

MBKパートナーズ主導のコンソーシアムによる FICT 株式会社の株式譲受について

米 FormFactor がマイノリティ持分を取得

日本を始めとする東アジア地域を拠点に活動するアジア最大級のプライベート・エクイティ・ファーム MBK パートナーズ（以下「MBKP」）は、この度、高度な基板技術のインテグレーションで高多層基板やビルドアップ基板などのインターコネクティブ製品の開発・製造・販売事業を展開する FICT 株式会社（長野県長野市、代表取締役社長 雨宮 隆久、以下「FICT」）の発行済み株式を取得することをお知らせします。本件売主である株式会社アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンド（以下、総称して「アドバンテッジパートナーズ」）との間で、株式譲渡契約を締結しており、本件クロージングに必要な許認可を全て取得が完了したことから、速やかに株式譲渡を完了する予定です。また、本件投資に当たっては、半導体テスト及び測定領域においてグローバル市場のリーディングプレーヤーである米国 FormFactor, Inc.（米国カリフォルニア州、President & Chief Executive Officer Michael Slessor、以下「FormFactor」）がマイノリティ出資を行います。MBKP は、グローバル半導体サプライチェーンにおいて重要な役割を果たす FormFactor と協働し、FICT の企業価値向上に取り組んでまいります。

FICT は、富士通株式会社のプリント基板事業を起源とし、現在は「高多層基板」、「半導体関連基板」、「高精度加工」という 3 つの事業を行っており、スーパーコンピュータから社会インフラ装置、半導体関連装置に至るまで、様々な高多層・高密度基板で半世紀以上にわたりその技術発展に貢献し、世界をリードしてきました。FICT が独自に提供する F-ALCS 技術は、基板の超高多層化・高密度化を可能にし、配線収容能力及び高速信号伝達能力を飛躍的に向上させ、近年のクラウドコンピューティングや AI の劇的な進化を背景に、世界の半導体関連リーディングプレーヤーからのニーズが高まっております。FICT は、その革新的な技術とソリューションの提供を通じて、高度情報ネットワーク社会の未来を切り拓く重要な役割を果たし、テクノロジーが描く未来の創造に大きく貢献しております。

MBKP は、2005 年の設立以降、幅広い分野の成長企業に投資を行い、投資先企業の事業拡大・企業価値向上のために、投資先企業の経営陣や従業員と一体となって企業の成長を支援してまいりました。本件においても、FICT が長年培ってきた技術に裏付けられた成長可能性、その可能性の実現を担う経営陣の方々が描く成長戦略に強く共感すると共に、MBKP が有するバリューアップ経験を活用しながら、FICT の成長を支援してまいりたいと考えております。

MBKP はアジアを代表するプライベート・エクイティ・ファームとして、AI を中心としたテクノロジーによる社会イノベーションに寄与する企業の成長を支援していきたいと考えています。半導体テスト及び測定領域において重要な一角を担う FormFactor とのパートナーシップを構築し、FICT のすべての既存顧客および潜在顧客に対する更なる付加価値提供を通じて、FICT の中長期的な企業価値の向上を目指していきます。

MBK パートナーズについて

MBKP は、2005 年に設立された、約 315 億米ドルの運用金額を有するアジア最大級の独立系プライベート・エクイティ・ファームです。パイアウトとスペシャル・シチュエーションズの二つの戦略のもと、東アジア市場（日本、中国、韓国）での投資を行っております。東京、上海、香港、北京、ソウルに拠点を有しています。

MBKP は設立以来、東アジア諸国においては 79 件の投資実績を有し、そのうち日本においては、弥生株式会社（会計ソフト等の開発・販売・サポート）、株式会社ユー・エス・ジェイ（テーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(R)」の運営）、株式会社インボイス（企業向け通信料金一括請求サービス）、株式会社コメダホールディングス（喫茶店チェーン）、株式会社 TASAKI（真珠、ダイヤモンド等ジュエリーの製造販売）、株式会社アコーディア・ゴルフ（ゴルフ場の運営管理）、黒田グループ株式会社（電子部材・部品の調達・製造販売）、ゴディバジャパン株式会社（菓子・乳製品等の製造販売）、株式会社ツクイ（高齢者介護サービス）、EPS ホールディングス株式会社（臨床試験支援）、株式会社 SOYOKAZE（高齢者介護サービス）、HITOWA ホールディングス株式会社（生活総合支援サービス）、ジャパンベストレスキューシステム株式会社（総合生活トラブル解決サービス）、アリナミン製薬（医薬品の製造・販売）の 14 社に投資した実績があります。

FICT 株式会社について

FICT は、富士通株式会社のプリント基板事業を起源とし、現在は「高多層基板」、「半導体関連基板」、「高精度加工」という 3 つの事業を行っており、スーパーコンピュータから社会インフラ装置、半導体関連装置に至るまで、様々な高多層・高密度基板で半世紀以上にわたりその技術発展に貢献し、世界をリードしてきました。FICT が独自に提供する F-ALCS 技術は、基板の超高多層化・高密度化を可能にし、配線収容能力及び高速信号伝達能力を飛躍的に向上させ、近年のクラウドコンピューティングや AI の劇的な進化を背景に、世界の半導体関連リーディングプレイヤーからのニーズが高まっております。FICT は、その革新的な技術とソリューションの提供を通じて、高度情報ネットワーク社会の未来を切り拓く重要な役割を果たし、テクノロジーが描く未来の創造に大きく貢献しております。

<https://www.fict-g.com/>

FormFactor Inc.について

FormFactor は、検査および計測、特性評価、モデリング、信頼性、設計のデバッグから、認定および生産試験に至るまで、IC のライフサイクル全体にわたって不可欠なテストおよび測定テクノロジーを提供するリーディングプレイヤーです。FormFactor の製品・サービスは、デバイスのパフォーマンス最適化や歩留まりの向上を可能にし、世界の大手半導体メーカーから高い評価を獲得しています。FormFactor はグローバルな拠点ネットワークを活用し、アジア、欧州、北米にて製品・サービスを提供しています。

www.formfactor.com.

〈本件に関するお問い合わせ先〉
フォアフロント・パートナーズ株式会社
mbkp_inquiry@forefront-partners.jp